

# 愛知県感染症情報

## 平成11年13週第2報（4月第1週）

（コメント）

平成11年4月1日から感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律が施行され、法施行後の平成11年4月1日から4日までを第13週第2報としてお送りします。

今後は、調査期間を月曜から日曜までを1週間としますので、ご協力をお願いします。

（先生方からのコメント）

- ・ 水痘様疾患で手掌に発疹のある症例が1例ありました。  
（一宮市 一宮市民病院）
- ・ 10か月及び1年3か月の男児ロタウイルスプラスでした。  
（春日町 丹羽医院）
- ・ 異型肺炎1例5才の男児。  
（江南市 河野小児科）
- ・ 特に目立った病気なく、穏やかな4月の幕開けです。  
（田原町 かわせ小児科）
- ・ キャンピロバクター腸炎2才女1。  
（豊橋市 大谷小児科）
- ・ ヘルペス性歯肉口内炎が2人ありました。  
（豊橋市 野村小児科）

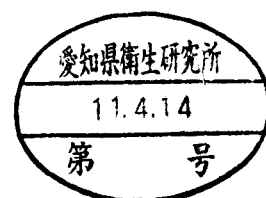
（1～3類及び全数把握の4類感染症の発生状況）

腸管出血性大腸菌保有者1名

- ・ 豊橋市在住の40才女性。3/31初診、4/3診定。  
菌型は、O157 VT2（+）。

コレラ菌保有者1名

- ・ 瀬戸市在住の53才男性。3/26発症、3/29医療機関受診、4/2診定。  
菌型は、エルトール小川型。



# 感染症の予防及び感染症の患者の医療に関する法律に基づく具体的な届出

## 対象感染症

### 1 1類感染症（患者、疑似症患者、無症状病原体保有者）

- ・エボラ出血熱
- ・マールブルグ病
- ・クリミア・コンゴ出血熱
- ・ラッサ熱
- ・ペスト

### 2 2類感染症

（患者、疑似症患者、無症状病原体保有者）

- ・  コレラ
- ・腸チフス
- ・細菌性赤痢
- ・パラチフス

（患者、無症状病原体保有者）

- ・ジフテリア
- ・急性灰白髄炎

### 3 3類感染症（患者、無症状病原体保有者）

- ・  腸管出血性大腸菌感染症

### 4 4類感染症

（全数把握対象）

- ・アメーバ赤痢
- ・先天性風疹症候群
- ・エキノкокクス症
- ・炭疽
- ・急性ウイルス性肝炎
- ・ツツガムシ病
- ・黄熱
- ・デング熱
- ・オウム病
- ・日本紅斑熱
- ・回帰熱
- ・日本脳炎
- ・Q熱
- ・乳児ボツリヌス症
- ・狂犬病
- ・梅毒
- ・クリプトスポリジウム症
- ・破傷風
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病
- ・バンコマイシン耐性腸球菌感染症
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症
- ・ハンタウイルス肺症候群
- ・後天性免疫不全症候群
- ・Bウイルス病
- ・コクシジオイデス症
- ・ブルセラ病
- ・ジアルジア症
- ・発疹チフス
- ・腎症候性出血熱
- ・マラリア
- ・髄膜炎菌性髄膜炎
- ・ライム病
- ・レジオネラ症

1類から4類の全数把握の感染症については、 で囲まれた疾病以外の報告はありませんでした。

新学期。大学病院の廊下にも、真新しい白衣を着た新実習生がウロウロする季節です。（その東も西もわからない連中に色々尋ねる患者さんがいたりして）。いつも貴重な情報を有難うございます。3月後半のまとめをお送りします。

1. 名古屋市内：インフルエンザの大波が過ぎ（地区によってはまだ発生しているようですが）、ロタウイルスを主体としたウイルス性胃腸炎・乳幼児嘔吐下痢症の発生（脱水による入院例あり）と病原性大腸菌やサルモネラ・キャンピロバクターによる細菌性大腸炎の散発が目立っています（第一日赤有吉先生、国立病院松下先生、第二日赤岩佐先生、千種区今枝先生、三菱病院岩間先生、中京病院柴田先生、大同病院水野先生）。ウイルス性の肺炎・気管支炎やマイコプラズマ肺炎の発生が続いています（第一日赤有吉先生、第二日赤岩佐先生、千種区今枝先生、三菱・岩間先生、中京・柴田先生、大同・水野先生）。その他、溶連菌感染症（第一日赤有吉先生、三菱・岩間先生）、ヘルペス性歯肉口内炎（大同・水野先生）、フィリピン帰りの麻疹輸入例（国立・松下先生）などのお手紙をいただきました。全般的に感染症は減少しているとお手紙が目立ちました。

2. 尾張地区：犬山市武内先生からは感染性胃腸炎（乳幼児が多く治癒性）と急性咽頭炎（ヘモフィルスが多い）が散発中、津島市民病院片桐先生からは水痘、膿痂疹が目立ち、特発性血小板減少症2例（1例は風疹ワクチン接種後）とカポジ水痘様発疹症1例、口唇ヘルペス1例が入院、江南市昭和病院尾崎先生からはB型と思われるインフルエンザとロタウイルス性胃腸炎が目立つ、岩倉市永吉先生からはインフルエンザ様疾患とウイルス性胃腸炎散発、ムンプスが流行中でカポジ様単純ヘルペスウイルス感染症時々、公立瀬戸陶生病院山口先生からはインフルエンザ様疾患はA型は僅かでB型が増加、ロタウイルス感染症がやや増加（要入院例あり）、マイコプラズマ肺炎の入院数例、常滑市民病院肥田先生からはロタウイルス感染症が少々とお手紙をいただきました。

3. 三河地区：トヨタ病院原先生からはロタウイルス感染症（入院例多い）、水痘、単純ヘルペスウイルス感染症、ムンプス、A群溶連菌感染症、ブ菌性火傷様皮膚症候群の報告です。安城更生病院小川先生からはロタウイルス感染症の入院例が数例あるだけで感染症全体が減少、知立市近藤先生からは水痘がパラパラありロタウイルス下痢症が相変わらず多くサルモネラ腸炎数例あり、刈谷市田和先生からはムンプスと乳児嘔吐下痢症が数例だけで目立つ感染症はない、碧南市永井先生からはサルモネラ腸炎（O7）が目立つ（保育園で集団発生あり）とお手紙でした。有難うございました。（文責 磯村）

1999年2月5日号(74巻5号)

☆ロタウイルスワクチン世界中で乳幼児の下痢の原因であるロタウイルスに対するワクチン接種に関するコメント。ロタウイルスには1型~4型の4種類の血清型があり現在現在2歳以下の小児を対象としてアカゲザル由来の4種混合(RRV-TV)不活化ワクチンの開発が進み現在米合衆国では実用化されている。世界全体で年間1.25億の患者数、下痢症死亡の25%、5歳以下の全死亡の6%を占めているロタウイルス感染症は途上国では年間の死亡例60万と深刻で欧米諸国だけでなくベネズエラなどでも接種試験の結果は良好で定期接種にどのような形で組み込むか検討が急務である。

☆インフルエンザ情報:オーストラリアではA型とB型が散発、カナダ、オランダ、フランス、スペイン、英国、米合衆国いずれもA(H3N2)型が主体でB型が散発中。

☆1月29日-2月4日届出:コレラ;ザンビア。

1999年2月12日号(74巻6号)

☆世界のインフルエンザ:97年10月-98年9月。98年1月を中心として北半球各地区で流行、4月-7月に南半球で流行。A(H1N1)型やB型の発生も報告されたが流行の主体はA(H3N2)型であった。新型インフルエンザ(H5N1)は12月までに18例発生したがその後消失。全世界82カ国のウイルス検査網で68カ国からウイルス分離の報告があり59カ国が集団発生でウイルス分離陽性でA(H3N1)型が主体であった。各国の一覧表のついた報告。

☆集団発生:ザンビアのコレラ;北部を中心に発生。494例(死亡4例)。

☆2月5日-11日届出:コレラ;ケニア、ザンビア、スリランカ。

1999年2月19日号(74巻7号)

☆ポリオ根絶計画:パキスタン。1994年以来の強力な努力にもかかわらず、ポリオはパキスタンに常在。97年には世界の届出数の22%にあたる1,147例発生、98年からサーベイランスと検査網の整備で限局化されはじめている。

(1)定期接種:1歳までの3回接種完了者が98年9月には81%と上昇。但し地区単位の調査では10%から93%の開きがある。

(2)全国一斉接種:定期接種に加えて94年以来年間2回、全国の5歳以下小児に2回法で接種。毎年2千万以上の小児に接種し接種率は最初95%以上と報告されていたが最近の地域調査では87%となっている。

(3)アフガニスタンとの国境地帯や最近流行のあった地区には重点的に接種されている。

(4)流行ウイルス:1型野生株。

☆集団発生:ボリビアの黄熱。99年1月末27例(死亡13例)。

☆2月12日-18日届出:コレラ;グアム。黄熱;ボリビア。

1999年2月26日号(74巻8号)

☆インフルエンザワクチン組成に関する勧告:1999年11月-2000年4月の北半球諸国の流行期のためのワクチン組成についてWHOが最近の流行状況、ウイルス分離株の性質をもとに勧告をまとめた:98年-99年のA香港(H3N1)型の流行株は現行ワクチンに含有されているA/シドニー/97のタイプと殆ど同一で変異は起こっていない。Aソ連(H1N1)型も現行ワクチン含有のA/北京/95のタイプと同様。B型については欧米では従来のB/北京/93、アジア諸国ではB/山東/97が流行している(いずれも現行ワクチンに含有)。動物実験レベルでも臨床接種調査においても抗体獲得状況は良好で、成人の場合感染既往の可能性が高いことから1回接種でも抗体上昇が期待される。流行株に基づく次回の勧告は99年10月発表の予定。

☆集団発生:アフガニスタンに原因不明熱性疾患発生。99年2月、北部アフガニスタンに発熱と咳嗽などの呼吸器症状に嘔吐下痢を伴う疾患が多発。小児と高齢者が重症化し、報告数約6,300例(死亡135例)。現在WHOなどによる原因検索中。

☆2月19日-25日届出:コレラ;ソマリア、ウガンダ、ジンバブエ、アルゼンチン、日本(輸入例)。